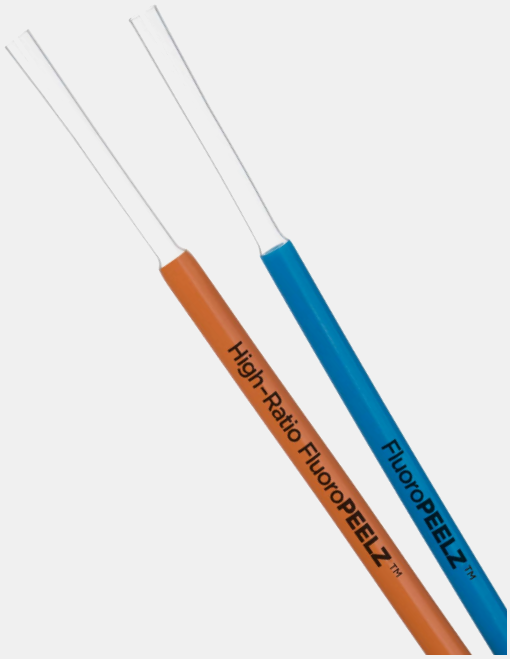
Heat Shrink Products

FluoroPEELZ™

引き裂き性熱収縮チューブ



FluoroPEELZ™ によりカテーテル製造が簡略化され時間とコストを削減できます。

概要-

カテーテルの製造は誤差が許されない精密な工程です。外側のカテーテルシャフトから収縮した熱収縮チューブを外す最後の手順が、最も重要で困難です。FluoroPEELZ™ ではこの複雑な工程が簡略化され、最後の手順を迅速、簡単、安全に行うことが可能になります。簡単に直線的に引き裂けるため、オペレーターは迅速かつ均等に熱収縮チューブを収縮したシャフトから外すことができます。FluoroPEELZ™ は、Pebax® やナイロンなど低硬度の被覆材の代わりとして、神経血管やその他の重大な小径カテーテル用途に優れています。

FluoroPEELZ™を採用している医療器具企業は、下処理の削減、歩留まりの増加、無駄の最小化を報告しています。さらに、弊社がいち早く開発したクリアな引裂き性熱収縮チューブは、リフロー工程後のカテーテル構造を目視点検できるため、推測による作業を排除して製造が迅速化されま す。FluoroPEELZ™ は引き裂き処理工程でかみそりの刃の使 用を不要にし、安全性が向上するだけでなく、リフロー工程が向 上し、不完全なところのない滑らかな表面仕上げのカテーテル を製造できます。FluoroPEELZ™ は収縮率最大 2:1 で提供さ れ、最小 2 Fから最大 34 F のカテーテルサイズに用いられ ます。また、FluoroPEELZ™ はイントロデューサーとパッケージング用途の非熱収縮でも製造可能です。

用途

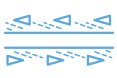
- カテーテルラミネート加工
- バルーンタッキング
- チューブ結合
- チューブ形成

製造能力及び寸法

- 収縮内径最大0.015インチ(0.38㎜)、より小さな内径も可能
- 最大収縮率2:1のカスタム熱収縮
- 複数の色に対応可能
- サンプルの要請にも対応可能

主要特性

- 使用温度200 °C (392 °F)
- USP Class VI 承認済み
- 滑らかなカテーテル表面仕上げ
- リフロー後の目視点検
- 引き裂き性
- 製造安全性の促進
- 収縮温度215 °C ± 10 C° (420 °F ± 18 F°)


摩擦係数

生体適合性

耐薬品性

ZEUS

Americas: +1 803.268.9500 | **Europe:** +353 (0)74 9109700 | **Asia/Pacific:** +(86)20-38254906 | *zeusinc.com*

FluoroPEELZ™

FluoroPEELZ™ は 100% フッ素樹脂で構成されています。着色料や添加物のない部品は USP クラス VI、ANSI/AAMI/ ISO 10993-4、ANSI/AAMI/ ISO 10993-5 ガイドラインに従って生体適合性を検証済みです。これらの規格適合証明書はアカウントマネージャーを通じて入手できます。

標準的なFluoroPEELZ™ サイズ範囲は以下の通りです。カスタムサイズ、長さ、及び収縮率に関してはお問合せください。ゼウスでは効率性を高める為に事前に先端スリットを入れた引き裂き性熱収縮チューブFluoroPEELZ®をレーザーを用いた収縮方法が実施出来るよう黒半透明チューブも対応可能です。

FLUOROPEELZ™ 対応可能なサイズ範囲（標準）						
収縮前内径		収縮後内径		収縮後肉厚		収縮率
in.	mm	in.	mm	in.	mm	
0.017 to 0.287	0.431 to 7.290	0.013 to 0.217	0.330 to 5.512	0.007 to 0.012	0.178 to 0.305	1.3:1
0.015 to 0.292	0.381 to 7.417	0.020 to 0.208	0.508 to 5.283	0.007 to 0.012	0.178 to 0.305	1.4:1
0.020 to 0.300	0.508 to 7.62	0.013 to 0.200	0.330 to 5.08	0.008 to 0.012	0.203 to 0.305	1.5:1
0.025 to 0.300	0.635 to 7.62	0.015 to 0.188	0.381 to 4.775	0.008 to 0.013	0.203 to 0.330	1.6:1
0.030 to 0.150	0.762 to 3.81	0.017 to 0.088	0.432 to 2.235	0.010 to 0.013	0.254 to 0.330	1.7:1
0.038 to 0.150	0.965 to 3.81	0.021 to 0.083	0.533 to 2.108	0.010 to 0.013	0.254 to 0.330	1.8:1
0.039 to .0150	0.991 to 3.81	0.021 to 0.079	0.533 to 2.007	0.010 to 0.013	0.254 to 0.330	1.9:1
0.030 to 0.150	0.762 to 3.81	0.015 to 0.075	0.381 to 1.905	0.010 to 0.013	0.254 to 0.330	2.0:1

*最大収縮率2 : 1のカスタムサイズで提供

熱収縮チューブ特性				
使用温度.	収縮率	収縮温度.*	特性	用途
200 °C / 392 °F	最大 2:1	215 °C / 420 °F ± 10 C° / 18 F°	• 引き裂き性 • クリア • USP Class VI	• カテーテル製造 • パッケージング • 製造補助

*収縮工程は215 °C (420 °F)で開始することを推奨します。望ましい収縮特性が得られるまで 10 C° (18 F°)ずつ温度を上下に調整してください